

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	水道施設地図情報システム整備事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)	
部等名	水道環境部	課等名	水道課		包含する細々目	70	4	4	1		14		
政策	4 暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり												
施策	45 居住基盤の向上												
実施区分	継続	会計	水道	環境調整会議		不要	関連計画条例等		水道課 飯田市水道条例・飯田市個人情報保護条例				
		事業期間	17	年度～	22	年度							

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値				
	水道施設 給水施設(個人)	管路延長L = 852 km(松尾・上郷地区を除く)	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度以前に終了は終了年度とする	
		27,450箇所	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度			
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)				
	既設(アナログ)台帳を数値化(デジタル)する。	管路延長 km	18目標	230	最終目標	852	21
		給水施設 箇所	18実績		19目標		↑
		23目標		23実績		最終目標達成年度	
		18目標	0	最終目標	27450	21	
		18実績		19目標		↑	
		23目標		23実績		最終目標達成年度	

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	水道施設の情報を地図と重ねデジタル化して、コンピューターに記憶保管し、維持管理を容易にするため。	川路・三穂・山本・下久堅・龍江地区のシステム構築 管路延長 230km 平成16、17年度施工分の補正 18年度の実績	管路延長 km	0
		川路・三穂・山本・下久堅・龍江地区のシステム構築 管路延長 230km 平成16、17年度施工分の補正 19年度計画	管路延長 km	230

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	国庫支出金		
	特定財源		
	起債		
	その他	0	40,000
	一般財源		
	事業費計(A)	0	40,000
人件費	正規職員所要時間	18年度 130	19年度 130
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	465	465
	トータルコストA + B	465	40,465

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	誰もが安心して暮らせるまちづくり。		現状値		19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

<p>この事業を開始したきっかけ</p> <p>水道施設を地図の上に重ねた図面をコンピューターに記憶保管させれば、施設の検索が瞬時にでき他部署も自由に検索閲覧できるので、施設の維持管理と各事業の調整が容易になり、保管に要する経費と人件費が削減できる。</p>	<p>事業を取り巻く状況の変化</p> <p>庁内各課で、地理情報システム(GIS)を構築しつつあり、足並みをそろえたい。</p>	<p>事業に対する市民や議会の意見</p> <p>給水管の取り出し工事のために、本管の位置検索が頻繁にあり、下水道課や建設部の各課は道路河川工事のために本管の位置検索が必要であるので、官民から早期整備の要望がある。</p>
--	--	--

【See】18年度の振り返り

目的妥当性評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 結びつく (その理由) 検索、調整時間が短縮されるため。	有効性評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 余地がある (その理由) 業者委託費を精査する。
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 影響あり (その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由)	他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？	(評価) <input type="checkbox"/> 統合可能 (類似事業名、理由) 各課で行っているものを統合する。GIS	
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)？	(評価) <input type="checkbox"/> 必要ある (その理由) 市が関与しないとできない。	効率性評価	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価) <input type="checkbox"/> 可能 (その理由) 業者委託費用を見直し、事業費を削減する。
			公平性評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) <input type="checkbox"/> 妥当である (受益者とその理由) 水道受益者が、水道使用料金及び加入者負担金で賄う。

【Plan】改革改善

<p>今後の事業の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 終了</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止</p> <p><input type="checkbox"/> 休止</p> <p><input type="checkbox"/> 目的見直し</p> <p><input type="checkbox"/> 別事業に統合</p> <p><input type="checkbox"/> 事業のやり方改善</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>実施年度 <input type="text"/></p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; color: green; font-weight: bold;">具体化</p> <p>上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法</p>	<p style="text-align: center;">何を、いつまでにどうするのかの改革改善案</p> <p>業者委託費用を精査した。</p>
--	---

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	